

【プロジェクト開始 スリランカ・コロomboのLRT計画滑り出す】



あいさつするラニル・
ウィクラマシンハ首相

プロジェクト開始

スリランカ・コロombo
のLRT計画滑り出す

日本の円借款事業STEP
(本邦技術活用条件)で進め

られているスリランカ国コロombo市のLRT (Light Rail Transit) プロジェクト開始式典が3日、同市内で開かれた。式典には、ラニル・ウィクラマシンハ首相、チャンピカ・ラナワカメガボリス西部開発省大臣、杉山明在スリランカ日本国特命全権大使ら多数が出席した。

毎日100万人が流入するコロombo市は、自動車交通に過度に依存し、通勤・通学時間帯を中心に発生する激しい交通渋滞が都市の経済活動の妨げになっている。事業は、コロombo市と近郊にLRTシステム(高架軌道16駅、総延長15・7キロ)を新設することにより、輸送能力の増強と公共交通サービスの安全性・快適性の向上を図る。2025年初めの開業を予定している。

事業の詳細設計、入札補助、施工監理に関するコンサルテ

ィングサービスはオリエンタルコンサルタンツグループ、日本コンサルタンツ、長大、日本工営のJVが担当している。